

【日 時】 平成 26 年 3 月 13 日

【訪問先】 朝比奈小学校 滝山宣子校長先生

【概 要】 児童数 302 名 14 学級 各学年 2 学級 特別支援学級 2 組 職員数 20 名

## 【視察報告】

### 1、校長先生のモットー

『継続は力なり』一年を通して何かに取り組むことでクラスは大きく成長すると感じている。何事も続ければこそ力がつく。

### 2、英語・国際教育の取り組み

日本語が不自由な子はおらず、教育活動において特別な措置が必要な状況ではない。保護者が日本語を話せない場合があるが、通訳ボランティアを活用することで対応している。

### 3、地域のボランティアの協力

地域農家の方に協力してもらい、田植えや収穫などの稲作体験を行っている。最終的に収穫したお米をおにぎりにして食べている。年に 4 回、学校運営協議会のゲストティーチャーによる講演が行われている。毎週土曜日に『わくわくほたる池守り隊』が、学校の裏にあるほたる池周辺の環境維持のため活動している。隊長・副隊長は地域の方が担当している。

### 4、地域との防災の取り組み

毎月の防災訓練の他に、9月には防災総合訓練を行っている。

### 5、道徳教育や郷土愛を育む取り組み

毎年6年生が鎌倉へ行き、歴史学習を行っている。また修学旅行の他に、4,5年生にも宿泊行事があり、集団生活の大切さを学ぶ場となっている。

### 6、体力強化や部活動の取り組み

月に2回、スポーツ推進員の方にきてもらい、効果的に体を動かすためのレクリエーションをしてもらっている。また毎年マラソン大会を実施しており、走路の誘導・安全確保は地域の方に協力してもらっている。

### 7、学校組織の強化・人材育成

全職員による全児童理解に向けて、児童理解研修を年に3回行っている。

### 8、その他

ほたる池に関する活動がとても多く、上記の『わくわくほたる池守り隊』を中心に、月一回の環境維持活動や水生生物の観察が行われている。3年生はほたる池周辺の体験活動をレポートにして、地域の方に発表している。

## 【所感】

校長先生は女性の方で、他の先生と上手にコミュニケーションをとりながら、学校経営なされている様子がうかがえた。またほたる池を通して学校と地域が強くつながっており、まさに地域と一体となった学校作りが行われていた。

